

平成30年度

第1回八雲町社会教育委員会議

○と き 平成30年5月21日(月)
午後6時30分～
○ところ 八雲町公民館第一会議室

1 開 会

2 あいさつ 八雲町教育委員会 教育長 田 中 了 治
八雲町社会教育委員 委員長 小 林 元 彦

3 委員紹介

4 職員紹介

5 議 題

(1) 報告第1号 平成29年度八雲町教育委員会社会教育課・熊石教育事務所
所管事業実施報告について

(2) 議案第1号 平成30年度八雲町教育委員会社会教育課・熊石教育事務所
所管事業計画について

(3) その他 ①マイプラン学習講座について
②平成29年度八雲町社会教育委員各部会活動報告について
③平成30年度八雲町社会教育委員各部会活動計画等について
④その他

6 閉 会

報告第1号

《少年》

事業名	開催日時	会場	平成29年度事業実施状況	年度	予算	決算	参加状況	備考
ミニ金魚ねぶたづくり講習会 (第32回たこづくり講習会)	4月22日(土)	公民館	「金魚ねぶた」をすることにより、自分の手で工夫して作る体験の中から、日本の伝統的なものづくりを学び親しむとともに、青少年の健全育成を図る。 ◆ミニ金魚ねぶたづくり ◆受講者 14名(ほか保護者8名、補助者1名) ◎講師 成田 幻節氏(ねぶた絵師) ※主管 若人の集い	H27	13	12,500	大人3、子ども11、計14名	
				H28	13	7,800	大人1、子ども25、計26名	
				H29	13	7,400	子ども14名	
第39回 子どもアイデア作品展 ◆公民館事業	8月～9月	公民館	子どもの創造する力をのばし、手作りの楽しさや工夫する喜びを近いさせるとともに「科学する心」を涵養する。 ◆参加者 小学生90名 ◆内容 8月30日(水)審査会、9月6日(水)表彰式 ※入賞作品はものづくり・アイデア作品展(函館地方児童生徒発明工夫展)に12点出品 ※北海道青少年科学技術振興作品展に1点出品 ※全日本学生児童発明くふう展に1点出品	H27	49	34,778	小学生81名	
				H28	49	47,222	小学生104名	小学校7校
				H29	49	38,372	小学生90名	小学校7校
ユーラップ川 自然体験学習会	①6月11日 ②7月31日 ～8月1日 ③11月5日 ④1月14日 ⑤3月24日	遊楽部川他	四季それぞれの遊楽部川の自然を観察し、体感することで郷土のよさに気づき、また、郷土の自然を学習することを通じ、環境問題について考えることのできる町民の育成を図る。 ①ウグイ釣り(6月)◎講師 稗田氏 11名 ②川探検キャンプ(7月)◎講師 牛木氏・大末氏 12名 ③鮭遡上見学会(11月)◎講師 稗田氏 12名 ④ワシ観察(1月)◎講師 稗田氏 12名 ⑤鮭の稚魚観察会(3月)◎講師 稗田氏 11名	H27	33	29,250	4回 延べ65名	
				H28	33	39,600	4回 延べ55名	
				H29	33	41,287	5回 延べ58名	
第21回 やくも少年少女ゆめ議会	12月4日(月)	議会議場	未来を担う小学生が、今日感じていることを「子ども議会」において自らの言葉で質問し、議会の仕組みや議会の果たす役割を知り、子ども達の未来への夢を語る場とする。(小→中→高の輪番で開催) ◆高校生8名(うち1名議長) ※共催：青少年健全育成推進協議会	H27	3	0	小学生11名、傍聴57名	
				H28	3	0	中学生11名、傍聴17名	
				H29	3	2,635	高校生8名、傍聴25名	
新春書初め席書大会 (熊石地域)	1月9日(火)	ふれあい交流センター くまいし館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。 ◆小・中学生対象 ◆参加者 16名(小学生11名、中学生5名) ◆大会及び審査会 ◆表彰式	H27	60	73,169	29名	
				H28	57	44,625	小学生17名、中学生10名	
				H29	39	55,044	小学生11名、中学生5名	
第53回 小・中学生新年席書大会 (八雲地域)	1月11日(木)	公民館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。小中学校・各書道塾や学校などをとおして参加者を募集する。 ◆小・中学生対象、小学校1年生～6年生の各学年ごと、中学生と7部門で行う。 ◆参加者 67名(小学生51名、中学生16名) ◆大会及び審査会(1月11日)、表彰式(1月23日) ◆八雲、熊石両地域合同展示会(1月29日～2月14日)	H27	103	75,010	小学生52名、中学生10名	
				H28	103	51,243	小学生57名、中学生16名	
				H29	103	52,603	小学生51名、中学生16名	
発見！ぼくの町講座	11月3日(金)	ふれあい交流センター くまいし館	熊石の自然を活かして様々な体験や創作活動を開催し、青少年の健全育成を図るだけでなく、郷土のすばらしさの再認識や親子のきずなを深める。 ◆内容 木工体験 参加者 16名	H27	26	0	14名	
				H28	24	20,622	15名	
				H29	22	0	16名	

《青年》

事業名	開催日時	会場	平成29年度事業実施状況	年度	予算	決算	参加状況	備考
平成30年成人式 (熊石地域)	1月3日(水)	ふれあい交流センター くまいし館	20歳になった意識を自覚してもらおうと共に若さを発揚し、共に祝い喜べる成人式を挙げる。(対象者H9.4.2~H10.4.1生まれ) ◆日程1月3日(火)式典:13:00~・記念公演等:14:00~ ◆出席者14名(対象者20名)	H27	17	9,866	10名(対象者18名)	成人者出席率55.6%
				H28	15	8,530	8名(対象者16名)	成人者出席率50.0%
				H29	13	11,780	14名(対象者20名)	成人者出席率70.0%
平成30年成人式 (八雲地域)	1月3日(水)	八雲町民センター	20歳になった意識を自覚してもらおうと共に若さを発揚し、共に祝い喜べる成人式を挙げる。(対象者H9.4.2~H10.4.1生まれ) ◆実行委員会 10月に発足し、スライドショー作成など ◆日程 1月3日(水)式典:15:00~、記念公演等:16:00~ ◆出席者 95名(対象者151名)	H27	638	573,388	135名(対象者180名)	成人者出席率75.0%
				H28	572	376,324	95名(対象者148名)	成人者出席率64.2%
				H29	556	437,075	95名(対象者151名)	成人者出席率62.9%
YOU・遊・クラス (第43回 八雲町中央青年学級)	6月~3月	公民館ほか	働く青年の人格形成と住み良い地域づくりを進める為の仲間づくりを図るとともに、青年への学習機会を提供し、自主的な社会参加活動を促進する。 ◆日程 6月15日(木)~3月21日(水) 全16回 ◆学級生 12名参加 ◆主な内容 開講式、スポーツ交流、あついべや祭り協力、和太鼓体験、料理実習、高齢者学級との交流、ワックスキャンドル制作、さむいべや祭り協力、学習会参加など	H27	13	2,200	18名(延172名・20回)	
				H28	13	0	16名(延115名・20回)	
				H29	13	2,200	12名(延83名・16回)	
第31回 青年活動リーダー研修会	3月21日(水)	公民館	青年活動の意義や青年としての生き方、具体的な団体の運営方法などについて学習することにより、各自の果たす役割を見だし、団体及び活動の活性化を図る。 ◆内容 講演・ワークショップ テーマ「一人一人のアイデアを実現するために~人と人をつなげるコツって?~」 ◎講師 太田 稔氏(NPO法人共育フォーラム代表理事) ◆参加者 12名 ※主管:若人の集い	H27	52	51,512	17名	
				H28	52	54,536	19名	
				H29	52	51,512	12名	
青年活動道外研修	3月24日(土) ~25日(日)	山形県 山形市	全国のまちづくりについての研修や女性活動家との交流をとおして、地域における青年活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金を支出と支援を行う。 ◆内容 若者の居場所づくり、学びの場づくり、子ども食堂の取組など ◆研修地 NPOぶらっとほーむ ※主管:若人の集い	H27	96	96,000	3名	
				H28	0			
				H29	96	96,000	3名	
第34回 八雲町青年問題研究集会	2月16日(金) ・17日(土)	公民館	参加者が主人公となって、仲間との話し合いを通し、青年活動の点検や生きていくうえでの課題解決を図り青年自らの成長に役立たせる。 ◆実行委員会 10月下旬発足 ◆内容 参加者 73名 記念講演「“ひと”と“まち”~つながりから始まるまちづくり~」 ◎講師 山崎 亮氏(studio-L代表、東北芸術工科大学教授) ・意見交流、分科会(仕事、人間関係、八雲のあるもの探し)など	H27	144	137,024	66名	
				H28	144	140,640	68名	
				H29	144	147,212	73名	

《女性》

事業名	開催日時	会場	平成29年度事業実施状況	年度	予算	決算	参加状況	備考
地域女性学級	4月～3月	各地域会館	各地域の女性が自主的な集団活動をとおして幅広く趣味や教養を身につけ、豊かな生活設計を図るとともに、連帯感を深める。 ◆開設期間 4月～3月 ◆開設学級 1学級 落部地区 9回 学級生12名	H27	46	2,500	1地域・16名	
				H28	46	2,500	1地域・15名	
				H29	23	2,500	1地域・12名	
苗学級 (第44回 八雲町中央女性学級)	6月～3月	公民館他	学習活動や趣味活動などの取り組みをとおして仲間づくりをすすめるとともに、住みよい地域づくりにむけて地域や家庭で女性が果たす役割について考える。 ◆日程 6月6日(火)～3月6日(火) 全20回 ◆学級生 32名 ◆主な内容 開講式、山車作り、山車行列、郷土学習、パークゴルフ、軽スポーツ、ボランティア、町外研修、クラフト、学習会、陶芸体験、料理実習、書道体験、健康講話など	H27	22	0	25名・修了12名・延291名	
				H28	22	5,300	26名・修了21名・延372名	
				H29	22	2,400	32名・修了13名・延364名	
第27回全町女性研修会	12月9日(土)	公民館	全町にわたる女性団体及びサークル、個人が女性の立場から一堂に集い、地域の活性化のために女性の果たす役割を考える。 ◆内容 講演会「明るく・楽しく・元気よく・今を生きる」 ◆講師 かとう 由香氏 (NPO法人元気健康活動協会理事長) ・参加者 43名 ※やくもレディースネット	H27	335	201,550	64名	
				H28	114	111,600	76名	
				H29	114	110,000	43名	
女性活動リーダー養成国内研修	実施なし		全国のまちづくりについての研修や女性活動家との交流をとおして、地域における女性活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金を支出と支援を行う。 ※主管：やくもレディースネット	H27	0			
				H28	96	96,000	3名	
				H29	0			

《成人》

事業名	開催日時	会場	平成29年度事業実施状況	年度	予算	決算	参加状況	備考
第26回 生涯学習フェスティバル	10月～12月	公民館ほか	町内社会教育関係団体との連携・協力のもと、多種多様な生涯学習事業を町民各層に提供し、町民の生活資質向上を図るとともに、地域づくりについて考える機会にする。 ◆実行委員会 7月発足、協賛事業募集、チラシ等で事業をPR ◆主催講演会 10月30日(月) 19:00 はびあ八雲 テーマ「ヒーローを待っていても世界は変わらない～自分たちの地域は自分たちの手でつくる～」参加者54名 ◎講師 湯浅 誠氏(社会活動家、法政大学現代福祉部教授) ◆内容 ・団体の協賛事業 ・地域間交流事業(ダンス:10月18日、食べ物:11月19日) ・キッズパフォーマンス(12月2日) ※主管:生涯学習フェスティバル実行委員会	H27	379	257,151	25事業32回 2,981名参加	
				H28	182	147,836	26事業31回 2,961名参加	※フェス単独事業 13事業652名
				H29	182	170,240	26事業36回 3,280名参加	※フェス単独事業 18事業749名
公民館生涯学習講座 「木彫り熊講座」	4月～11月 (毎週土曜日 第2・4日曜日 全40回)	木彫り熊資料館	《北海道木彫り熊発祥の地・八雲》の木彫り熊の歴史と文化を学び、その伝統技法を後世に継承し、木彫り熊を製作することにより町づくりに取り組む町民の育成をめざす。 ◆受講者 12名 ※八雲町文化祭で講師・講座生の作品を展示。	H27	624	368,988	受講者14名(延べ242名)	
				H28	351	258,599	受講者12名(延べ252名)	
				H29	294	197,593	受講者12名(延べ295名)	
公民館生涯学習講座 ◆公民館事業	6月～12月	公民館 郷土資料館収蔵庫 落部町民センター 落部中学校ほか	集団で創作活動等をする事の喜びを知るとともに、余暇を有意義に活用するため、町民ニーズにあった各種講座を開設し、文化祭へ作品の展示を行い、生涯学習の振興を図る。 ◆開催講座 ・八雲地区16講座(昼絵画、夜絵画、八雲学・陶芸・着付け・太極拳・書道・篆刻・詩吟・池坊生け花・小原流生け花・英会話・ソーイング・小学生陶芸・子ども絵画①、子ども絵画②) ・落部地区3講座(茶道・絵手紙・合唱)	H27	922	677,940	八雲13、落部3(延べ1,121名)	
				H28	933	675,260	八雲16、落部3(延べ1,157名)	
				H29	871	651,566	八雲16、落部3(延べ1,317名)	
公民館パソコン講座 ◆公民館事業	6月～2月	公民館 落部支所 くまいし館	情報化時代に対応し、各種パソコン講座を開催する。 ◆開催講座 ・前期9講座(うち1講座中止) ・後期7講座(うち1講座中止)	H27	336	310,547	19講座 136名(延べ317名)	
				H28	336	321,768	19講座 138名(延べ317名)	
				H29	359	262,706	16講座 97名(延べ227名)	
IT町民サポートセンター ◆公民館事業	4月～3月	公民館 はびあ八雲	町民のパソコンに関する相談窓口を月2回開催し、問題解決するとともに、パソコンの普及を図る。 ◆開催日時 4月13日(木)～3月22日(木)月2回	H27	106	105,600	全24回 48名利用	
				H28	106	105,600	全24回 43名利用	
				H29	106	105,600	全24回 35名利用	
第34回 あんどん型山車づくり講習会	4月21日(金) ～23日(日)	公民館	町民が一丸となって取り組める山車行列をめざして、山車の絵の描き方の基本技術を学び、地域・職場等で参加できるきっかけをつくとともに、絵の技術向上をめざす。 ◆山車絵の制作 ◎講師 成田 幻節氏(ねぶた絵師) ◆参加者 79名(9団体) ※主管 山車行列実行委員会・若人の集い	H27	78	78,000	33名	
				H28	78	78,000	38名	
				H29	78	78,000	延べ79名	
マイプラン学習講座 (自主運営学習事業)	通年	公民館他	町内の団体、サークル等が自主的に行う学習活動へ講師を派遣し、町民の生涯学習活動の推進を図る。(謝金の一部支援、会場確保、PR協力等を実施する。) ※現在開催団体を募集中(2事業) ◆実施講座 ①9月9日・10日「ヒンメリ講習会」(主催:Hand Works)参加者25名 ②9月29日「Power of Touch講演会」(主催:八雲ママカフェ部)参加者29名 ③10月8日・9日「ろうけつ染めワークショップ」(主催:岡田明彦ろうけつ染めワークショップ実行委員会)参加者30名	H27	120	60,000	51名(2事業)	
				H28	120	40,000	40名(1事業)	
				H29	120	120,000	84名(3事業)	

《家庭教育》

事業名	開催日時	会場	平成29年度事業実施状況	年度	予算	決算	参加状況	備考
幼児教育講演会	10月20日(金)	公民館	子どもの人格形成に重要とされる幼児期の教育について学習するとともに、子育てをする親同士のネットワーク作り、地域での子育てについて考える。また、学習をとおして親育ちを図り、家庭教育と子どもの健全な成長を支援し、地域ぐるみの子育てをめざす。 ◆内容 講演とワークショップ「遊びの大切さを伝えよう！大人も楽しく遊ぼう！人生の土台は子ども時代の遊びがつくる～」 ◎講師 杉本 英樹氏（ハンズオン・トイズ・キンダーリーブ店長） ・幼児教育講演会 10月20日 午前開催 参加者58名（親子参加あり） ・家庭教育支援講座 10月19日 夜間開催 参加者30名（親子参加あり） ※主管：地域教育力活性化推進協議会	H27	58	53,206	14名	昼の部として開催
				H28	58	42,048	48名	午前の部（親子）
				H29	58	44,536	58名	午前の部
家庭教育支援講座	10月19日(木)	公民館	◆内容 講演とワークショップ「遊びの大切さを伝えよう！大人も楽しく遊ぼう！人生の土台は子ども時代の遊びがつくる～」 ◎講師 杉本 英樹氏（ハンズオン・トイズ・キンダーリーブ店長） ・幼児教育講演会 10月20日 午前開催 参加者58名（親子参加あり） ・家庭教育支援講座 10月19日 夜間開催 参加者30名（親子参加あり） ※主管：地域教育力活性化推進協議会	H27	53	45,200	34名	夜の部として開催
				H28	53	34,536	12名	午後の部（大人）
				H29	53	40,000	30名	夜間の部
家庭教育講演会	11月20日(月)	公民館	児童生徒の健全育成を図るため、子どもを取り巻く社会の状況や子どもの様相について学習する。 ◆講演会「電子メディアに奪われる子どもたち～学校にできること・親にできること～」 ◎講師 中谷 通恵氏（NPO法人お助けネット代表） ・参加者23名	H27	50	50,000	105名	三校PTAと共催
				H28	50	50,000	38名	
				H29	50	44,800	23名	
人形劇公演	10月4日(水)	熊石保育園	子ども達に豊かな想像力を育て、父母と一緒に考える機会を設ける。	H27	50	50,000	8名	
				H28	50	50,000	39名	
				H29	50	0	34名	

《高齢者》

事業名	開催日時	会場	平成29年度事業実施状況	年度	予算	決算	参加状況	備考
遊楽部学園 (第45回 八雲町高齢者学級)	4月～3月	公民館ほか	町内の高齢者が教養や趣味を身につけることにより、生きがいを創造する。 ◆日程 4月28日(金)～3月23日 全22回 ◆学園生 22名 ◆主な主催事業内容 開講式、少年の主張傍聴、花壇整備、軽スポーツ、町外研修、町内研修、いきいきカレッジ参加、ボランティア活動、YOU・遊・クラスとの交流、書道体験、シルバーオリンピック参加等	H27	45	29,780	学園生22名、修了15名	
				H28	46	2,200	学園生23名、修了19名	
				H29	43	4,400	学園生24名、修了19名	
高齢者生きがい学級	4月～3月	各地域会館	高齢化社会に対応するため、趣味や教養などの学習活動を展開し、豊かな生きがいづくりを図るため、地域単位で自主活動を促進する。 ◆開設期間 4月～3月 ◆開設学級 3学級 ・山越地区 10回 学級生17名 ・落部地区 14回 学級生22名 ・大新地区 12回 学級生9名	H27	24	9,700	3地域・61名	
				H28	24	7,500	3地域・65名	
				H29	24	7,500	3地域・48名	
第12期熊石生きがい学習塾	5月～11月	ふれあい交流センター くまいし館他	高齢者の継続的学習の場と機会を拡充し、生涯学習における高齢者教育の充実を図る。 ◆内容 ①5/24開講式 ②議会傍聴 ③昔の遊び(熊石小) ④カラオケ交流会 ⑤音楽鑑賞会(熊石小) ⑥シルバーオリンピック ⑦文化祭鑑賞	H27	20	34,122	8回 延べ123名	
				H28	32	10,605	10回 延べ126名	
				H29	30	25,211	7回 延べ126名	
第26回 シルバーオリンピック	10月23日(月)	総合体育館	町内の高齢者が一堂に会し、スポーツ活動を実践することにより健康づくりの意識高揚と体力の維持を図る。 ◆内容 10競技、マスゲームなど ◆参加団体 ※八雲町と共催	H27			15チーム 206名	保健福祉課で支出
				H28			16チーム 219名	
				H29			15チーム 205名	

《対象の多岐なもの》

事業名	開催日時	会場	平成29年度事業実施状況	年度	予算	決算	参加状況	備考
第34回 ふるさと発見ウォークラリー大会	5月14日(日)	町内	ウォークラリーに参加することをとおして、ふれあいや絆を深めるとともに、八雲地域の歴史や文化を学ぶきっかけとする。 ◆参加者 63名(18チーム) ◆内容 雨天のため公民館内でレクリエーション実施 ※主管 八雲レクリエーションクラブ	H27	43	45,507	69名(18チーム)	
				H28	59	55,036	90名(24チーム)	
				H29	59	42,200	63名(18チーム)	
第34回 お年寄りとお年寄りのつどい	①6月10日 ②7月15日 ③8月26日 ④9月30日 ⑤10月14日 ⑥11月25日 ⑦12月9日	公民館ほか	お年寄りには、貴重な人生経験を子どもに伝えてもらい、子供にはお年寄りを若返らせるとともに尊敬と感謝の心を育てる。 ◆開催内容 ①レクゲーム(子20・高齢者6)、②木工体験(子33・高齢者2) ③うたごえ(子27・高齢者9) ④小物づくり(子32・高齢者5)、⑤火おこしと燻製づくり(子25・高齢者3) ⑥おやつ作り(子28・高齢者3) ⑦もちつき(子20・高齢者8) ※主管: 社会教育推進委員会	H27	33	42,140	子ども210名、お年寄り48名	
				H28	33	32,030	子ども183名、お年寄り26名	
				H29	33	35,020	子ども185名、お年寄り36名	
第29回 おやこの自然体験学習	9月9日(土)	神仙沼 (共和町)	北海道の自然に接し、自然の大切さや素晴らしさを理解すると共に、親子の心のふれあいを図る。 ◆内容 ハイキング ◆参加者 16名 ※主管 社会教育推進委員会	H27	20	17,200	18名	
				H28	20	17,200	24名	
				H29	20	13,200	16名	
英語で遊ぼう FOR LITTLE CHILDREN (おやこの英語教室)	1月9日~15日(12日~14日を除く)	町民センター	外国語指導助手との会話や遊びを通して、外国の文化や生活について学習するとともに、英語への理解を深める。 ◆内容 簡単な英語を使った歌、ゲーム、クラフトなど ◆参加者 幼児11名とその親 ◎講師 外国語指導助手	H27	15	8,500	3回、延べ40名	
				H28	15	15,320	5回、延べ74名	
				H29	15	11,000	5回、延べ47名	
ヒロシマ・ナガサキ 原爆写真ポスター展	①6月29日~7月5日 ②7月7日~14日 ③7月20日~26日	①落部支所 ②公民館 ③熊石総合支所	戦争体験や原爆被害体験を伝えるため、原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などについて描かれたポスターをとおして戦争の悲惨さを知り、被爆体験を次の世代に正しく伝え、平和意識を高める。 ◆内容 ポスター展示「サダコと折り鶴ポスター」、DVD視聴コーナー及び折り鶴の制作コーナー(展示会場で町民が制作した鶴は中学生広島派遣団が8月6日に広島市平和記念公園で献鶴)	H27	6	5,697		
				H28	6	1,944	芳名帳・感想文記載者44名	
				H29	6	2,160		

《国際交流》

事業名	開催日時	会場	平成29年度事業実施状況	年度	予算	決算	参加状況	備考
国際交流のつどい	8月18日(金)~26日(土)	町内	世界各国からの留学生とホストファミリーとの交流を中心に、日本の伝統文化体験、学校交流、地域交流をとおして、総合の国際理解、国際交流を図る。 ◆ホストファミリー 2家庭、留学生2名 ◆内容 家庭交流、学校交流、日本文化体験など	H27	0	0	3名	
				H28	0	0	0名	
				H29	0	2,200	2名	
国際交流事業	①12月16日(土) ②1月12日(土) ③3月26日(月)	①落部町民センター ②町民センター ③くまいし館	小学生を対象に、外国語指導助手との交流や遊びをとおして、異文化を体験し国際理解を図る。 ◆内容 ①クリスマス 参加者9名 ②クラフト・ゲーム 参加者11名 ③クラフト・ゲーム 参加者5名 ◎講師 外国語指導助手	H27	16	7,700	38名	3か所
				H28	16	7,830	15名	1か所
				H29	16	14,100	25名	3か所

《熊石歴史記念館》

事業名	開催日時	会場	平成29年度事業実施状況	年度	予算	決算	参加状況	備考
熊石歴史記念館特別展開催事業	実施なし	熊石歴史記念館	熊石歴史記念館の教育的活用と地域の活性化をめざして特別展を開催し、地域文化の振興を図る。	H27	0	0	延べ83名	2事業
				H28	0	0		
				H29	0	0		

《文化財》

事業名	開催日時	会場	平成29年度事業実施状況	年度	予算	決算	参加状況	備考
文化財パトロール	10月3日(火)	町内	渡島教育局職員と道から委嘱を受けた調査員と共に、国指定重要文化財のコタン温泉遺跡出土品、北海道指定文化財の赤彩注口土器、埋蔵文化財包蔵地の大新遺跡、ハシノスベツ遺跡、トコタン1・2・3・4遺跡の巡視を行う。	H27	0	0	3名(八雲町調査員、他町村調査員、渡島教委局担当者)	
				H28	0	0	3名(八雲町調査員、他町村調査員、渡島教委局担当者)	
				H29	0	0	3名(八雲町調査員、他町村調査員、渡島教委局担当者)	
企画展 重要文化財 「コタン温泉遺跡 出土品」展	10月17日(火)～ 11月5日(日)	郷土資料館	北海道教育委員会が定める「北海道文化財保護強調月間」に合わせて、国指定重要文化財「コタン温泉遺跡出土品」及び町内の遺跡から出土した縄文時代後期の土器の一般公開を行う。 開催期間中の入館者398名。	H27	79	30,448	来館者数1,011名	
				H28	0	0	来館者数1,045名	
				H29	0	0	来館者数398名	

《郷土資料館》

事業名	開催日時	会場	平成29年度事業実施状況	年度	予算	決算	参加状況	備考
化石採集体験学習	6月17日(土) 9:30～12:00	鉛川・上八雲 地区	ベンケルベシュベ川左岸での八雲層の観察やマキヤマチタニイの採集、ポンセイヨウベツ川右岸での瀬棚層の観察や貝化石の採集体験を行う。 参加者：小学生17名(保護者8名)	H27	10	8,574	参加者13名	延期のため人数減
				H28	10	6,600	小学生25名	
				H29	10	0	小学生17名	
縄文文化体験講座	勾玉作り 1月13日(土) 9:00～11:30	公民館	勾玉についての学習を行ったあとに、実際に滑石という石を加工して勾玉作りを体験する。 参加者：小学生24名(保護者5名)。	H27	14	1,890	参加者20名	(勾玉作り)
				H28	14	2,552	参加者23名	(あんぎん、勾玉作り)
				H29	13	3,639	参加者24名	(勾玉作り)
少年文化財教室	2月17日(土) 10:00～12:00	公民館	アイヌ文様の切り絵で、飾りやしおり作り体験を行う。参加人数6名(保護者等2名)	H27	27	4,989	参加者数34名	(陶芸体験)
				H28	27	3,948	参加者9名	
				H29	17	3,300	参加者6名	
古文書講座	古文書講座①(熊石地域 くまいし館)9月24日(日)10:00～12:00 「江戸末期の熊石番所」～その役目と村のようす～というテーマで、門昌庵文書や佐野家文書などの史料を使って、江戸時代末期の熊石の様子や番所が担った役割などについて学ぶ。参加人数13名。		H27	11	11,000	熊石13名・八雲延べ51名		
	古文書講座②(八雲地域 公民館)11月20日(月)・21日(火)18:30～20:30 「尾張徳川家の八雲開拓」～徳川家の開拓構想と開拓使の対応をめぐる～というテーマで、八雲史料や開拓使文書などの史料を使って徳川慶勝の開拓の動機や目的、徳川家が提出した概略見込書に対する開拓使の対応などを学ぶ。参加人数27名。		H28	11	17,600	熊石13名・八雲①延べ42名・八雲②26名		
			H29	14	13,200	熊石13名・八雲27名		
企画展・特別展	平成27年度開催事業(徳川慶勝公と遊楽部開拓、石器と石材展、収蔵美術展)		H27	59	49,262	来館者数6,241名		
	平成28年度開催事業(坂本直行絵画展、徳川さんと八雲、浜田コレクション展、高校生記者の視点、大鉄道写真展)		H28	201	60,951	来館者数延べ7,485名		
	(1) 企画展 熊をモチーフにした芸術家 柴崎重行の世界 4月29日(土)～8月27日(日) 木彫り熊資料館 入館者数1,075名 柴崎重行の木彫り熊作品などを制作順に展示。 6月24日(日)には、展示担当者による講演会「柴崎熊について」を公民館で実施。参加者26名。		H29	184	47,490			
	(2) 企画展 新指定文化財展 7月15日(水)～9月3日(日) 木彫り熊資料館 入館者数250名 平成28年度に新たに町指定文化財となった、門昌庵が所蔵する子安観音菩薩像・熊石村村会所諸用留、郷土資料館が所蔵する八雲村概況図・土偶の一般公開。 11月3日(金)～5日(日)の熊石文化祭で「新町指定文化財展」を開催する。文化祭参加人数約250名。							
	(3) 特別展 ユーラップアイヌ椎久コレクション展 9月9日(土)～11月19日(日) 木彫り熊資料館 入館者数1,374名 私立函館博物館所蔵の椎久コレクション40点、椎久家所蔵のペーパーナイフ1点の展示。 特別展関連事業として、10月1日(日)に道南ブロック博物館施設等連絡協議会主催の郷土学講座「ユーラップのアイヌ文化」で、大矢京石(函館市教委)と大谷茂之(郷土資料館)による講演会開催。参加者43名							
(4) 企画展 収蔵美術展 2月20日(火)～3月18日(日) 木彫り熊資料館 入館者数314名 郷土資料館が所蔵する西村計雄、伊藤悌三、碓井正人、新井康須夫、藤岡心象、服部譲司、折橋真理子、大島和芳の油彩画を中心とし絵画作品の展示。								
企画展 ひな人形展	2月12(月) ～3月3日(土)	梅雲亭	郷土資料館が収蔵している、明治期から昭和期にかけてのひな人形やひな道具を展示する。 ※やくもレディースネットと共催 開催期間中の入園者数：653名。	H27	0	0	入園者数668名	
				H28	0	0	入園者数850名	
				H29	0	0	入園者数653名	

議案第1号

平成30年度 社会教育課・郷土資料館・熊石教育事務所事業計画(月別事業予定表)

	主催事業・会議等	社会教育関係団体事業
	<ul style="list-style-type: none"> ・IT町民サポートセンター(4月～3月 毎月第2・4木曜日) ・公民館生涯学習講座(4月～11月) ・梅村亭茶道講座(6月～11月) ・お年寄りと子どものつどい(6月～12月) ・熊石生きがい学習塾(5月～11月) ・公民館生涯学習パソコン講座(前期:6月～9月) ・公民館生涯学習パソコン講座(後期:10月～2月) ・マイプラン学習講座(年間3事業) 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域教育力「子どもわくわく教室」(毎週水曜日 4月～2月)
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニあんどんづくり(第33回たこづくり)講習会(21日) ・木彫り熊講座開講(21日～11月10日) ・第35回あんどん型山車づくり講習会(20～22日) ・第46回遊楽部学園開講(27日～3月) ・企画展「熊大工加藤貞夫の木彫り熊」(28日～8月26日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・若人「春の町民演芸会」(8日)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・第35回ふるさと発見ウォークラリー大会(13日) ・第1回社会教育委員会議(21日) ・熊石生きがい学習塾(開校式)(22日)～11月 ・ユーラップ川自然体験学習会①(26日) ・国際交流事業①(八雲地域・26日) ・企画展「私立聾啞学院と辻本繁」(12日～6月24日) ・地域生きがい学級開設(3学級) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライオンズクラブ「第35回少年の主張八雲大会」(12日) ・花いっぱい「幹旋花苗引き渡し」(17日～19日) ・花いっぱい「駅前花壇花植え」(26日)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・第45回茜学級開講(5日～3月) ・第44回YOU・遊・クラス開講(日～3月) ・第22回化石採集体験学習(16日) ・第1回文化財保護審議会(18日) 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・第29回親子の自然体験学習(15日) ・ユーラップ川自然体験学習会②(キャンプ含む 日・日) ・ヒロシマ・ナガサキ原爆写真パネル展・ビデオ上映(日～日) ・企画展新町指文化財展(7～8月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・山車実委「第36回八雲山車行列」(6日～7日) ・八雲村「島根県の風土を知る会」(26日) ・地域教育力「子ども朝活事業」(未定) ・八子連「渡子連子どものつどい参加」(29日)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・第40回国際交流夏のつどい(25日～9月2日) ・第40回子どもアイデア作品展募集・審査・展示(日) ・第32回青年活動リーダー研修会(日) ・企画展「八雲町内遺跡展」(11日～10月8日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・若人「あついべや祭り」(3日) ・平和学習実委「中学生派遣事業」(5日～7日) ・八子連「北海道子どもキャンプ参加」(10日～12日) ・花いっぱい「花壇コンクール審査会」(27日)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・古文書教室(八雲地域)(1日) ・第39回子どもアイデア作品展表彰式(日) ・第2回社会教育委員会議(日) ・企画展「徳川さんと八雲のかかわり～木彫り熊とユーラップアイヌ文化～」(15日～11月25日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・花いっぱい「町民花壇見学会」(9日) ・八子連「第26回八雲地域子ども会ひろば」(9日) ・文団連特別事業「ひのき屋八雲公演」(熊石会場 29日) ・文団連特別事業「ひのき屋八雲公演」(八雲会場 30日) ・八子連「第15回落部地域子ども会ひろば」(日)

	主催事業・会議等	社会教育関係団体事業
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・重要文化財「コタン温泉遺跡出土品」展(16日～11月11日) ・第27回シルバーオリンピック(22日) ・全町女性研修会(日) ・国際交流事業②(日) ・幼児教育講演会(日) ・家庭教育支援講座(日) ・第2回史料より見る歴史講座(熊石会場 日) ・第27回全町生涯学習フェスティバル(10月～12月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・八雲文団連「第64回八雲町文化祭」(27日～28日) ・落部文団連「第35回落部文化祭」(27日～28日) ・八子連「熊石地域子ども会ひろば」(日)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・発見!ぼくの町講座(熊石)(3日) ・ユーラップ川自然体験学習会③(日) ・家庭教育講演会(会場) ・八雲町青少年問題協議会(日) ・第21回やくも少年少女ゆめ議会(青少健と共催)(日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・熊石文化協会「熊石文化祭」(2日～4日) ・八子連第17回小学生対抗室内サッカー大会(10日) ・文団連「道民芸術祭渡島地方祭」(17日～18日) ・八雲村「島根県松江市中学生受入」(17日～19日) ・男女共同参画「中学生対象講演会」
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回社会教育委員会議(日) ・国際交流事業(クリスマス会)(日) ・第2回文化財保護審議会(日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習フェス実委「キッズパフォーマンス」(1日) ・若人「クリスマス会」 ・青少健「標語コンクール表彰式」(日)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・八雲町成人式(八雲・熊石)(3日) ・第28回新春書き初め席書大会(8日)～熊石地域 ・第54回小・中学生新年席書大会(日)～八雲地域 ・第21回英語で遊ぼう～For Little Children～(日) ・縄文文化体験学習講座(12日) ・ユーラップ川自然体験学習会④(日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・八子連「渡島管内かるた大会参加」(日)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ひな人形展(9日～3月3日)(レディースネットと共催) ・第35回青年問題研究集会(23日～24日) ・公民館運営審議会(第4回社会教育委員会議)(日) ・企画展収蔵美術展(上旬～3月下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> ・さむいべや実委「第32回八雲さむいべや祭り」(日) ・レディース「おひなさま展示」(9日～3月3日) ・地域教育力「木であそぼう」(日) ・青少健「書道展表彰式」
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・YOU・遊・クラス閉講式(日) ・茜学級閉講式(5日) ・遊楽部学園閉講式(日) ・ユーラップ川自然体験学習会⑤(日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・どどん鼓座「進級・進学記念公演会」(8日)
未定	<ul style="list-style-type: none"> ・女性活動リーダー養成国内研修 ・少年文化財教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・町P連「町P連研究大会」(日)

平成30年度 社会教育課・郷土資料館・熊石教育事務所事業計画

(1) 少年教育関係事業

事業名	開催日時	会場	事業概要
ミニ金魚ねぶたづくり講習会 (第33回たこづくり講習会)	4月21日(土)	公民館	「金魚ねぶた」をすることにより、自分の手で工夫して作る体験の中から、日本の伝統的なものづくりを学び親しむとともに、青少年の健全育成を図る。 ◆内容 ミニ金魚ねぶたづくり ◎講師 成田 幻節氏(ねぶた絵師) ※主管：若人の集い
第40回 子どもアイデア作品展 ◆公民館事業	8月～9月	公民館	子どもの創造する力をのばし、手作りの楽しさや工夫する喜びを理解させるとともに「科学する心」を涵養する。 ◆内容 審査会、表彰式 ※入賞作品はものづくり・アイデア作品展(函館地方児童生徒発明工夫展)に出品
ユーラップ川 自然体験学習会	①5月26日(土) ②7月 ③11月 ④1月 ⑤3月	遊楽部川他	四季それぞれの遊楽部川の自然を観察し、体感することで郷土のよさに気づき、また、郷土の自然を学習することを通じ、環境問題について考えることのできる町民の育成を図る。 ①ウグイ遡上観察②川探検キャンプ③鮭の遡上観察④オオワシオジロワシ観察⑤鮭の稚魚観察 ※協力：遊楽部ファンクラブ
第22回 やくも少女少女ゆめ議会	11月予定	議会議場	未来を担う高校生が、今日感じていることを「子ども議会」において自らの言葉で質問し、議会の仕組みや議会の果たす役割を知り、子ども達の未来への夢を語る場とする。(小→中→高の輪番で開催) ◆小学生(うち1名議長) ※共催：青少年健全育成推進協議会
新春書初め 席書大会 (熊石地域)	1月8日(火)	ふれあい交流センター くまいし館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。 ◆小・中学生対象 ◆大会及び審査会 ◆表彰式 ◆八雲、熊石両地域合同展示会
第54回 小・中学生 新年席書大会 (八雲地域)	1月上旬	公民館	新年の書初めを行うことで書に親しみ子どもの情操を高める。小中学校・各書道塾や学校などをおして参加者を募集する。 ◆小学校1年生～6年生の各学年、中学生の7部門で開催 ◆大会及び審査会、表彰式、八雲、熊石両地域合同展示会
公民館 生涯学習講座 (子ども対象) ◆公民館事業	①絵画 ②陶芸	公民館ほか	創作活動をすることの喜びと楽しみを知るとともに、子どもの豊かな感性を育む。 ①絵画(幼児～中学生対象) ②陶芸(中高生対象)
公民館 パソコン講座 (子ども対象) ◆公民館事業	長期休業中	公民館ほか	情報化時代に対応し、パソコン講座を開催する。 ※共催 八雲パソコン同好会

事業名	開催日時	会 場	事業概要
公民館 パソコン講座 (子ども対象) ◆公民館事業	長期休業中	公民館ほか	情報化時代に対応し、パソコン講座を開催する。 ※共催 八雲パソコン同好会
国際交流事業	①5月26日 (土) ②10月 ③12月	公民館ほか	小学生を対象に、外国語指導助手との交流や遊びをとおして、異文化を体験し国際理解を図る。 ◆内容 クッキング、ゲーム、クラフトなど ◎講師 外国語指導助手
第35回 お年寄りと 子どものつどい	6月～12月	公民館ほか	お年寄りには、貴重な人生経験を子どもに伝えてもらい、子供にはお年寄りを若返らせるとともに尊敬と感謝の心を育てる。 ◆開催内容 バス遠足、もちつきなど全7回 ※主管：社会教育推進員会
国際交流のつどい	8月25日(土) ～ 9月2日(日)	町内	世界各国からの留学生とホストファミリーとの交流を中心に、日本の伝統文化体験、学校交流、地域交流をとおして、相互の国際理解、国際交流を図る。 ◆内容 家庭交流、学校交流、日本文化体験等
“英語で遊ぼう” FOR LITTLE CHILDREN (おやこの英語教室)	1月	八雲町民センター	外国語指導助手との会話や遊びを通して、外国の文化や生活について学習するとともに、英語への理解を深める。全5回を予定。幼児とその親対象。 ◆内容 簡単な英語を使った歌、ゲームなど ◎講師 外国語指導助手
第35回ふるさと発 見ウォークラリー大 会	5月13日(日)	町内	ウォークラリーに参加することをとおして、ふれあいや絆を深めるとともに、八雲地域の歴史や文化を学ぶきっかけとする。 ◆内容 2名以上のチームでコマ図を町内をまわり、チェックポイントで問題を解く。 ※主管：八雲レクリエーションクラブ ※協力：若人の集い
発見！ ぼくの町講座	11月3日(土)	ふれあい交流 センター くまいし館	熊石の自然を活かして様々な体験や創作活動を開催し、青少年の健全育成を図るだけでなく、郷土のすばらしさの再認識や親子のきずなを深める。 ◆内容 木工クラフト体験(予定)
ヒロシマ・ナガサ キ原爆写真ポス ター展	6月～7月	①公民館 ②熊石総合支所 ③図書館	戦争体験や原爆被爆体験を伝えるため、原爆被害の実相や現在の核兵器の状況などについて描かれたポスターをとおして戦争の悲惨さを知り、被爆体験を次の世代に正しく伝え、平和意識を高める。 ◆内容 ポスター展示、DVD視聴コーナー、折り鶴コーナーなど
縄文文化体験講座	1月12日(土)	公民館	縄文時代から作られている勾玉作りを体験し、縄文時代の技術を学ぶ。
化石採集体験学習	6月16日(土)	町内	町内の化石が見られる露頭に行き、地層の観察や化石の採集を体験する。
少年文化財教室	未定	未定	体験学習を通して、自然や歴史について学ぶ。

(2) 青年・成人教育関係事業

事業名	開催日時	会 場	事業概要
平成31年成人式 (熊石地域)	1月3日(木)	ふれあい交流 センター くまいし館	20歳になった意識を自覚してもらおうと共に若さを発揚し、共に祝い喜べる成人式を挙げる。 (対象者H10.4.2~H11.4.1生まれ) ◆日程1月3日(木) 式典:13:00~・記念公演等:14:00~
平成31年成人式 (八雲地域)	1月3日(木)	八雲町民センター	20歳になった意識を自覚してもらおうと共に若さを発揚し、共に祝い喜べる成人式を挙げる。 (対象者H10.4.2~H11.4.1生まれ) ◆実行委員会 ◆日程 1月3日(木) 式典、記念公演等 ※協力:若人の集い
YOU・遊・クラス (第44回八雲町 中央青年学級)	6月~3月	公民館ほか	働く青年の人格形成と住み良い地域づくりを進める為の仲間づくりを図るとともに、青年への学習機会を提供し、自主的な社会参加活動を促進する。 ◆日程 6月~3月 全10回予定 ◆主な内容 体験活動、学習活動、スポーツ、交流活動、町内イベント協力など
第32回 青年活動 リーダー研修会	8月	公民館	青年活動の意義や青年としての生き方、具体的な団体の運営方法などについて学習することにより、各自の果たす役割を見だし、団体及び活動の活性化を図る。 ◆講演会やワークショップなど ※主管:若人の集い
第35回 八雲町青年問題 研究集会	2月23日(土) ~24日(日)	公民館	参加者が主人公となって、仲間との話し合いを通し、青年活動の点検や生きていくうえでの課題解決を図り青年自らの成長に役立たせる。 ◆実行委員会 11月発足 ◆内容:記念講演、意見交流、分科会など ※主管 青研集会実行委員会(若人の集い)
茜学級(第45回八 雲町中央女性学 級)	6月~3月	公民館他	学習活動や趣味活動などの取り組みをとおして仲間づくりをすすめるとともに、住みよい地域づくりにむけて地域や家庭で女性が果たす役割について考える。 ◆日程 6月~3月 全20回予定 ◆主な内容 体験活動、学習活動、スポーツ、交流活動、ボランティア活動、町内イベント協力など
第28回 全町女性研修会	10月	公民館	全町にわたる女性団体及びサークル、個人が女性の立場から一堂に集い、地域の活性化のために女性の果たす役割を考える。 ◆内容 講演会、ワークショップなど ※主管 やくもレディースネット
女性活動リーダー 養成国内研修	未定	未定	全国のまちづくりについての研修や女性活動家との交流をとおして、地域における女性活動の活性化を図る。研修団を組織して研修事業を実施する。研修団へ助成金に支出し、支援を行う。 ※主管:やくもレディースネット

事業名	開催日時	会場	事業概要
第35回 あんどん型 山車づくり講習会	4月20日(金) ～22日(日)	公民館	町民が一丸となって取り組める山車行列をめざして、山車の絵の描き方の基本技術を学び、地域・職場等で参加できるきっかけをつくるとともに、絵の技術向上をめざす。 ◆山車絵・あんどんの制作 ◎講師 成田 幻節氏(ねぶた絵師) ※主管 山車行列実行委員会・若人の集い
マイプラン学習講座 (自主運営学習事業)	6月～3月	公民館ほか	町内の団体、サークル等が自主的に行う学習活動へ講師を派遣し、町民の生涯学習活動の推進を図る。(謝金の一部支援、会場確保、PR協力等を実施する。) ※先着3事業

(3) 高齢者教育関係事業

事業名	開催日時	会場	事業概要
遊楽部学園 (第46回八雲町高齢者学級)	4月～3月	公民館ほか	町内の高齢者が教養や趣味を身につけることにより、生きがいを創造する。 ◆日程 4月～3月 全20回程度 ◆主な主催事業内容 学習活動、軽スポーツ、町内外研修、ボランティア活動、異世代交流等
第27回 シルバー オリンピック	10月22日(月)	総合体育館	町内の高齢者が一堂に会し、スポーツ活動を実践することにより健康づくりの意識高揚と体力の維持を図る。 ◆内容 10競技、マスゲームなど ※八雲町と共催(実行委員会により運営)
地域生きがい学級	4月～3月	各地域会館ほか	各地域の高齢者が自主的な集団活動をとおして幅広く趣味や教養を身につけ、仲間づくりとともに豊かな生活設計を図る。
第13期熊石 生きがい学習塾	5月～11月	ふれあい 交流センター くまいし館他	高齢者の継続的学習の場と機会を拡充し、生涯学習における高齢者教育の充実を図る。 ◆内容 ・5/22開講式及び講話ほか7回の講座(議会傍聴・世代間交流事業等)を計画。

(4) 家庭教育関係事業

事業名	開催日時	会場	事業概要
幼児教育講演会	10月予定	公民館	子どもの人格形成に重要とされる幼児期の教育について学習するとともに、子育てをする親同士のネットワーク作り、地域での子育てについて考える。 ◆内容 講演、ワークショップなど ※主管: 町内幼稚園、保育園等
家庭教育支援講座	10月予定	公民館	学習をとおして親育ちを図り、家庭教育と子どもの健全な成長を支援し、地域ぐるみの子育てをめざす。 ◆内容 講演、ワークショップなど ※主管: 地域教育力活性化推進協議会
家庭教育講演会	11月予定	未定	児童生徒の健全育成を図るため、子どもを取り巻く社会の状況や子どもの様相について学習する。 ◆内容 講演会など

事業名	開催日時	会場	事業概要
おやこの 自然体験学習	7月15日(日)	恵山 (函館市)	北海道の自然に接し、自然の大切さや素晴らしさを理解すると共に、親子の心のふれあいを図る。 ◆内容 ハイキング ※主管 社会教育推進員会

(5) 文化財活動

事業名	開催日時	会場	事業概要
文化財パトロール	未定	町内	町内の指定文化財や埋蔵文化財包蔵地を渡島教育局職員と道から委嘱を受けた文化財調査員と共に巡視する。
企画展 重要文化財 「コタン温泉遺跡 出土品」展	10月6日(土) ～ 11月11日 (日)	木彫り熊資料館	国の重要文化財に指定された「コタン温泉遺跡出土品」を北海道文化財保護強調月間の文化財公開・活用事業の一環として実施。

(6) 生涯学習・社会教育施設

事業名	開催日時	会場	事業概要
第27回 生涯学習 フェスティバル	10月～12月	公民館ほか	町内社会教育関係団体との連携・協力のもと、多種多様な生涯学習事業を町民各層に提供し、町民の生活資質向上を図るとともに、地域づくりについて考える機会にする。 ◆実行委員会発足、協賛事業募集、チラシ、町ホームページ等で事業をPR ◆内容：講演会、団体の協賛事業、地域間交流事業、キッズパフォーマンスなど ※主管：生涯学習フェスティバル実行委員会 (社会教育推進員会)
公民館生涯学習講座 ◆公民館事業	6月～12月	公民館 郷土資料館収蔵庫 落部町民センター 落部中学校ほか	集団で創作活動等をする事の喜びを知るとともに、余暇を有意義に活用するため、町民ニーズにあった各種講座を開設し、文化祭へ作品の出展を行い、生涯学習の振興を図る。 ◆開催講座(予定) ・八雲地区16講座(昼絵画・夜絵画・八雲学・陶芸・着付け・太極拳・書道・篆刻・詩吟・小原流生け花・英会話・ソーイング・子ども陶芸・子ども絵画①・子ども絵画②) ・落部地区3講座(茶道・絵手紙・合唱)
公民館生涯学習講座 「木彫り熊講座」	4月～11月 (毎週土曜日、 第2・4日曜日 全40回)	木彫り熊資料館	《北海道木彫り熊発祥の地・八雲》の木彫り熊の歴史と文化を学び、その伝統技法を後世に継承し、木彫り熊を製作することにより町づくりに取り組む町民の育成をめざす。 ※八雲町文化祭で講師・講座生の作品を展示。
公民館パソコン講座 ◆公民館事業	6月～2月	公民館 落部支所 くまいし館	情報化時代に対応し、各種パソコン講座を開催する。 ◆開催講座(子ども対象講座含む) ・前期、後期 ※共催 八雲パソコン同好会

事業名	開催日時	会場	事業概要
IT町民サポートセンター ◆公民館事業	4月～3月	公民館 はびあ八雲	町民のパソコンに関する相談窓口を月2回開催し問題解決するとともに、パソコンの普及を図る。 ◆開催日時 第2・4木曜日 月2回 ※協力 はびあ八雲・八雲パソコン同好会
茶道講座	6月～11月	梅雲亭	日本の伝統文化に親しみ、茶道の作法を学ぶため、八雲茶道倶楽部による講座を、月2回の平日夜間で実施する。
史料より見る歴史講座	10月	ふれあい交流センター くまいし館	熊石地域に関する古文書から知り得る、熊石の歴史について学ぶ。
古文書教室	9月1日(土)	公民館	北海道立文書館と共催で、古文書の基本と八雲の歴史について古文書を使って学ぶ。
企画展 熊大工 加藤貞夫 の木彫り熊展	4月28日(土) ～ 8月26日(日)	木彫り熊資料館	自らを「熊大工」といった加藤貞夫の、初期から円熟期までの作品を展示。 展示期間中の6月23日(土)14時から展示担当者による講演会の実施を予定。
企画展 遺跡発掘展	7月～8月	木彫り熊資料館	町内の遺跡を発掘調査の写真や出土遺物の展示をとおして紹介する。
企画展 収蔵美術展	2月～3月	木彫り熊資料館	郷土資料館が収蔵する美術品の一般公開。
企画展 ひな人形展	2月9日(土)～ 3月3日(日)	梅村庭園 (梅雲亭)	郷土資料館が所蔵する明治期から昭和期のひな人形とやくもレディースネットが所蔵する全国のひな人形の展示。 【やくもレディースネットとの共催事業】
尾張徳川家所蔵木彫り熊とアイヌ民具の寄託・整理及び展示事業	通年	木彫り熊資料館	北海道みらい事業「北海道150年事業」に登録された、八雲産業株式会社東京本社及び八雲事業所が管理する、ユーラップアイヌ資料と木彫り熊資料の寄託を受け、台帳整理と特別展を開催する。

平成30年度 社会教育団体の事業概要

()は補助金額(単位:千円)

団体名	団体の目的	事業計画(主なもの)	総事業費	会員数等
八雲町文化団体連合会補助金	文化団体等相互の親睦を図り、もって郷土文化の向上発展を期する。	・文化祭芸能発表会、展示発表会(10月)・特別事業(9月) ・道民芸術祭参加(11月)	1,005(175)	16団体 267名
落部文化団体連合会補助金	文化団体等相互の親睦を図り、もって郷土文化の向上発展を期する。	・研修視察(9月)・落部文化祭(10月)	600(40)	8団体・503名 (H29年度)
八雲町社会教育推進員会補助金	各団体との交流を通しての要求把握、社会教育推進員の研修活動の充実、社会教育活動振興のための各種取り組み	・お菓子作り講習会(3月)・平和トーク&イベント ・内部研修会(10月)・まちづくりワークショップ	115(27)	会員20名
八雲町青少年健全育成推進協議会補助金	家庭・学校・地域及び関係機関・団体の連携を密にし、青少年の健全育成を図ることを目的とする。	・少年少女ゆめ議会・健全育成書道展・各種パトロール ・健全育成標語展・広報発行・各地区青少健	747(568)	35団体3個人 (H29年度)
八雲町PTA連合会補助金	八雲町単位PTA相互に連絡・調整し、本町の教育振興に寄与する。	・町P連研究大会・各種研修会開催、参加	525(146)	13団体・1,391名
八雲町女性連絡会議補助金	八雲町管内の女性団体及び個人の交流を通し、会員相互の豊かな人間形成を図るとともに、女性の知恵や感性・行動力を、誰もが住んでいてよかったと思える町づくりに寄与する。	・おひなさま展示(2月~3月)・内部研修・子育て支援事業 ・リサイクル普及事業・文化祭バザー・交流事業	315(57)	2団体・5個人 23名
若人の集い補助金	青年の生活を高め、住みよい地域づくりをはかる。	・春の町民演奏会(4月)・あついでや七夕祭り(8月)・40周年記念事業 ・ふるさとカレンダー製作(11月)・学習会・スポーツ交流	470(130)	会員42名
八雲町花いっぱい運動推進委員会補助金	緑と花のあふれるまちづくりをめざし、花いっぱい運動をすすめる町民の情操を高め、美しい豊かな環境づくりをはかる。	・花苗幹旋(5月)・駅前花壇整備(5月~10月)・町外視察研修(7月)・花壇コンクール(8月)・花壇見学会(9月)	1,373(250)	推進委員 8名
八雲ばやし「どどん鼓座」補助金	八雲ばやしを中心とした太鼓・笛・獅子舞などの保存と普及、並びに新たなおはやし等の創作を目的とする。	・定例練習・進級進学卒業公演(3月)・太鼓指導 ・各種イベント参加	310(90)	会員46名 (大24・子22)
野田生地区生涯学習推進会議補助金	あたらしい町づくりの理念に応じた生涯学習社会の実現を図るため、住民一人ひとりが生活の向上や自己の充実をめざす学習活動に取り組めるよう教育的機能や役割及び諸条件の整備をし、地域性を活かした学習活動の推進に努める。	・各部会ごとの事業開催	(30)	推進員53名 (H29年度)
山越地区生涯学習推進会議補助金	あたらしい町づくりの理念に応じた生涯学習社会の実現を図るため、住民一人ひとりが生活の向上や自己の充実をめざす学習活動に取り組めるよう教育的機能や役割及び諸条件の整備をし、学習組織を拡充しながら地域性を生かした学習の推進に努める。	・各部会ごとの事業開催	105(30)	推進員20名
落部地区生涯学習推進会議補助金	あたらしい町づくりの理念に応じた生涯学習社会の実現を図るため、住民一人ひとりが生活の向上や自己の充実をめざす学習活動に取り組めるよう教育的機能や役割及び諸条件の整備をし、学習組織を拡充しながら地域性を生かした学習の推進に努める。	・各部会ごとの事業開催	(30)	推進員63名 (H29年度)
八雲村との交流を進める会補助金	島根県松江市八雲町と相互交流を深め、両町村の活力ある“まちむら”づくりをめざす。	・松江市八雲町より中学生を受入(11月) ・島根県の風土を知る会(7月)	488(150)	会員71名
八雲町男女共同参画社会をめざす会補助金	男女共同参画基本法の理念に沿って、八雲町の男女共同参画社会の実現をめざす。	・人権に関するリーフレット作成準備 ・中学校での人権講演会・男女共同参画プラン推進、研究	257(100)	会員20名
八雲町地域子ども会育成連絡協議会補助金	地域子ども会育成組織の連絡調整を図り、地域子ども会の発展向上と青少年の健全育成に資する。	・子ども会ひろば(八雲・落部・熊石)・札幌市西区交流 ・小学生対抗室内サッカー大会(11月)	670(210)	31団体 八雲24・熊石7 (休止中除く)
女性活動リーダー養成国内研修助成金	全国の女性団体等の活動内容の研修を通して、女性活動のリーダー養成を図り、地域における女性活動の活性化を図る。	・隔年実施のため未実施(次回H30年度)	(96)	研修生3名程度 予定
青年活動道外研修助成金	国内の青年活動先進地の事例から学び、活動家との交流やまちづくりの研修から、地域の発展に青年がいかにかかわっていくか学習する。	・研修団を結成して派遣(研修地・日程未定)		
八雲町平和学習事業補助金	平和学習の一環として、町内の中学生を被爆地広島へ派遣し、「核も戦争もない未来」を希求する取り組みを体験させ、平和教育の普及振興を図る。	・町内中学生4名を広島へ派遣(8月5日~7日) ・報告書の作成・報告会の実施	880(698)	中学生4名 引率2名
八雲町地域教育力活性化推進協議会補助金	家庭・学校・地域・行政機関等が連携・協力し、家庭及び地域の教育力の活性化を図る。	・わくわく教室・家庭教育支援事業 ・子どもの体験を支援する事業	222(176)	会員42名
八雲山車行列実行委員会補助金	町民のこころのふるさとづくりと、地域の新たな文化創造をめざす「八雲山車行列」の内容充実と円滑な運営、並びに参加団体の連絡調整と親睦を図る。	・第36回八雲山車行列(7月6日・7日) ・小牧平成夏祭り参加(7月)	5,815(2,450)	実行委員50名
八雲さむいべや祭り実行委員会補助金	雪に親しみ、冬を楽しくするためのイベントである「八雲さむいべや祭り」の内容充実と円滑な運営、並びに参加団体の連絡調整を図る。	・第32回八雲さむいべや祭り(2月上旬)	(1,270)	
熊石ヤングサークル補助金	若者のネットワーク形成として、平成8年度より熊石地域の若者が一堂に会し、町づくりや夢を語り合いながら交流を深め、地域の活性化を図る。	・熊石地域ソフトボール大会(9月)・冬のイルミネーション点灯(12月~1月)・成人式交流会(1月3日)	133(100)	会員19名
熊石レディースネットワーク補助金	熊石の活動する女性の団体及び個人が、ネットワークを形成し、お互いに連携を図り、新しい地域づくりや生涯にわたる学習活動及び女性の諸活動を促進し、会員相互の人的なふれあいを図りながら、それぞれの豊かな人生を築くことを目的とする。	・フラワー事業(花壇整備等) ・福祉施設慰問演芸等披露・会員研修会及び交流会	198(54)	会員41名
熊石文化協会補助金	文化団体等相互の親睦を図り、もって郷土文化の向上発展を期する。	・文化祭展示発表会(11月2日~4日)	94(94)	4団体 会員25名

平成30年度八雲町社会教育委員各部会等活動計画

☆ 社会教育委員

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
5月21日(月)	第1回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	
9月予定	第2回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	
11月予定	第3回八雲町社会教育委員会議	八雲町公民館	
2月予定	第4回八雲町社会教育委員会議 兼公民館運営審議会	八雲町公民館	
4月18日(水)	平成30年度渡島社会教育委員連絡協議会定期総会	北斗市	委員長・事務局佐藤出席
7月9日(月) ~10日(火)	平成30年度北海道市町村社会教育委員長等研修会	札幌市	委員長・事務局出席
10月12日 (金) ~13日(土)	第58回北海道社会教育研究大会	札幌市	
9月	社会教育委員自主研修会	公民館	
11月	平成30年度渡島社会教育委員研究集会		
	コミュニティ・スクール関係研修会等		

☆ 総務部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
7月	第1回総務部会	八雲町公民館	
10月	第2回総務部会	八雲町公民館	
1月	第3回総務部会	八雲町公民館	

☆ 事業部会

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
6月	第1回事業部会	八雲町公民館	
7月	第2回事業部会	八雲町公民館	
9月	社会教育委員だより第15号 発行		
12月	第3回事業部会	八雲町公民館	

☆ 団体育成部

期 日	事 業 名	会 場	活 動 内 容 等
6月	第1回団体育成部会	八雲町公民館	
12月	第2回団体育成部会	八雲町公民館	
2月	第3回団体育成部会	八雲町公民館	
2月	社会教育委員だより第16号 発行		

マイプラン学習講座実施要綱

(目的)

第 1 条 この要綱は町内の団体、サークル、グループ（以下、団体等という）が自主的に行う学習会等に町が講師を派遣することにより町民の生涯学習活動の推進を図ることを目的とする。

(用語の意義)

第 2 条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は次のとおりとする。

(1) 学習会等：次の要件を満たすものをいう。

ア 一般教養、趣味、生活、文化等の生涯学習活動を目的とした学習会、講演会、講習会等であること。ただし、スポーツに関することは除く。

イ 当日の参加者が15名以上いること。

ウ 参加者は一般公募すること。

エ 参加費は無料とすること。ただし、材料代等実費徴収は可。

(2) 講師：学習会等に必要講師、助言者、指導者をいう。

(対象となる団体等)

第 3 条 講師の派遣事業の対象となる団体等は次の要件を備えていなければならない。

(1) 生涯学習活動を目的とする団体等であること。

(2) 3名以上の企画運営者を有し、会員の過半数が八雲町民であること。

(3) 団体等の代表者、連絡責任者が、八雲町民であること。

(4) 団体等の規約及び会員名簿を有すること。

(5) 自ら営利事業を行い、又は、他の営利事業に団体等の名称を利用させるものではないこと。

(6) 政治団体または宗教団体でないこと。

(7) 団体等が行う事業全体の補助金としないこと。

(8) 国又は道の補助金及び町の他の補助金の交付を受けている事業については、原則として除くものとする。

2 前項に定めるもののほか、教育長が認めるもの。

(計画書及び申請書の提出)

第 4 条 講師の派遣を希望する団体等は、実施計画書（様式1）及び実施申請書（様式2）を提出しなければならない。

(計画の承認)

第 5 条 教育長は、前条の申請に基づき、その事業内容を審査し、適当と認めるものに対しては、講師派遣について決定通知書を交付するものとする。

2 当該計画の承認については、八雲町社会教育委員の意見を聴取し、教育長が決定するものとする。

3 適当でないものについては、不承認通知書を交付する。

(講師との交渉)

第 6 条 講師は学習課題に十分にこたえ得る講師であること。また、講師との学習内容等の交渉は、団体等が行う。ただし、団体等から講師の選定等について相談を受けたときはこれに応ずるものとする。

(講師派遣)

第 7 条 講師派遣の承認を決定された団体等に対しては、講師の謝金を町費で負担のうえ講師を派遣する。

(講師謝金額の決定)

第 8 条 町が負担する講師者金額は、学習時間、講師の知名度、参加人員、催しの性格性等を勘案して決定する。

(事業計画の変更)

第 9 条 講師派遣の承認を決定された後の学習会等の計画変更は教育長の承認を受けなければならない。

(報告義務)

第 10 条 学習会等の終了後 1 か月以内に、団体等は実施報告書（様式 3）を提出しなければならない。

(補 則)

第 11 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 8 年 5 月 1 日より施行する。

この要綱は、平成 11 年 4 月 1 日より一部改正する。

この要綱は、平成 26 年 4 月 1 日より一部改正する。

マイプラン学習講座 社会教育委員説明用資料(1)

項目	内 容
申請者	岡田明彦ろうけつ染めワークショップ実行委員会
事業名称	京の染色作家に学ぶ ろうけつ染め講座
事業の目的 及び趣旨	<ul style="list-style-type: none"> ・ろうけつ染めの作品を鑑賞したり、実際にろうけつ染めで作品を作ったりすることで、伝統工芸や美術に親しみ生活を豊かにする。 ・八雲伝統の山車行列のあんどんにおいて、技法や材料が似通っており、あんどん作りの経験が生かされたり深めたりすることができる。
事業日程	平成30年9月8日(土)・9日(日) 午前の部 9時～12時・午後の部 1時～4時
会 場	ログの家 たか木(立岩)
参加対象	一般町民
事業内容	岡田明彦氏を講師に迎え、ろうけつ染めによる作品作りの講習会 ・午前の部・午後の部 とともに定員15名(合計30名) ・参加費 2,500円予定(ろうけつ染め材料費)
予算	40,000円(うち申請額 40,000円)
講 師	岡田 明彦氏(京都工芸美術作家協会会員)
その他	平成29年度に同じ事業を承認し開催

岡田 明彦氏

- 1987年 水九木展（グループ展）出品、以後2003年まで毎年出品
- 1989年 日本新工芸展入賞（日本新工芸賞）、以後2003年まで毎年出品
- 1990年 日展初入選、以後2003年まで入選7回
日本新工芸展入賞（NHK会長賞）
- 2005年 京都文化博物館初個展
郡上市古今伝授の里フィールドミュージアム個展
- 2006年 歌となる言葉とかたち2006出品、以後毎年出品
- 2007年 舞鶴市政記念館エントランス個展
- 2008年 追手門学院大阪城スクエア個展
- 2009年 毎日新聞大阪本社ビルエントランス個展（大阪西梅田）
- 2010年 舞鶴知恵蔵個展
- 2011年 祇をん小西企画展（京都祇園）
- 2013年 「彩と響」染と音楽コラボ（京都・郡上・札幌・富良野）
- 2015年 郡上氏古今伝授の里フィールドミュージアム個展
- 2016年 北海道蠟 染ワークショップツアー&「彩と響」染と音楽コラボ（札幌・小樽・苫小牧・登別・黒松内・岩見沢）